

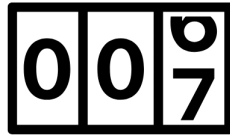
# 英語が話せる 神アイテム3選

- ・モチベーションが上がる！
- ・効率的に勉強ができる！
- ・何より楽しく続けられる！

5年日記



カウンター



単語カード



## ■5年日記

### ◎5年日記のポイント

英語日記を書くと、**自分のことが話せる**ようになる。

例えば

- ・今日雨が降ったのに傘を忘れてしまった。
- ・楽しみにしていたお菓子を食べられてしまった。
- ・映画を見ていたら夜更かしをしてしまった。

こうした自分に起きた出来事を話せるようになるために、**英語日記がすごく役立つ**。

英語にすると

- ・雨が降った=It was rainy.
- ・お菓子=snacks
- ・夜更しする=stay up late

こういった、自分の生活の中に出てくる英単語や英語フレーズを何度も書く。

何度も書くので、**自然と覚える**ことができる。

つまり、日記を書くことで、自分のことが話せるようになる。

自分のことが話せるようになるということは、いわゆる**自分用にカスタマイズされた**日常英会話でよく使う言葉から覚えていくことができる。

### ◎1年よりも5年の理由

5年日記にするメリットは大きく2つ。

①いつ購入しても気にならない。

日記は年の始まり、いわゆる1月から書き始める。4月からの日記もあるが、いずれにしても買い時を逃すともう買う気がなくなってしまう。

一方、5年日記であれば、5年分も日記が書けるので、何月に始めても気にならない。

つまり、5年日記にすることで、**英語日記を始めようと思ったそのタイミング**で気兼ねなくすぐに購入できる。

②成長が目に見えてわかる。

5年日記の最大の特徴は、同じページに年度の違う同じ月日の日記を書くことができること。

例えば、2022年の6月1日、2023年6月1日、2024年6月1日、のように、ちょうど年度の違う同じ日を同じページに書くことができる。

そうすると、**ちょうど1年前の自分の英語が見れる**。

例えば、1年前はI'm happy. I work.これしか書けなかった。だけど今日の日記は"I was happy today because I had a very valuable experience."って書けた！このように、1年前と比べて自分の成長が目に見える。

## ■カウンター

数取器とも言う。ボタンを押すと数が計測できる、あのカチカチするやつ。

## ◎音読について

「音読をすると英語力が上がる」。音読というのは、英文を声に出して読むこと。

音読のメリットを3つ紹介。

- ① 発音が良くなる。
- ② 記憶に残りやすくなる。
- ③ リスニング力が上がる。

### ①発音が良くなる

英語を声に出すので、発音がよくなる。

### ②記憶に残りやすくなる

英語を覚えるコツは**五感を使う**ことです。目・耳・口・鼻など。

音読は、目・口・耳と3つの感覚を使うので、かなり記憶に残りやすくなる。

### ③リスニング力が上がる。

実はリスニングは自分で発音できない音、というのは聞き取ることが難しい。

音読をすると、自分で発音をするので、リスニング力も上がる。

## ◎カウンターと音読の関係

音読は何回も繰り返して初めて効果が現れる。

でも、同じ文章を何回も読んでいると**飽きてしまう**。

その飽き対策の一つとして『カウンター』が活躍する。

例えば、How long does it take?「どれくらい時間がかかりますか？」

How long does it take? How long does it take? How long does it take?

このように、何回も同じ文章を練習するとつまらない。

そこで、このカウンターを使うことによって、**何回も同じ文章を言うことが楽しくなる**。

## ◎カウンターで自信をつける

そして、この計測した数字は丸一日リセットせずに使う。

そうすると、まるで万歩計のように1日の終わりに、自分がどれだけ音読ができたかが目に見えてわかる。

例えば、1文を10回ずつ練習していれば、10文を読むだけで100回音読することになるので、1日が終わる頃には意外とたくさん音読できているので、自分に自信がつく。

英語日記をおすすめする理由と同じように、英語は成長が目に見えないので、**自分で成長を実感できる環境を作ることが大切**。

## ■単語カード

自分で単語帳を作るカードです。リングがついているやつ。

### ◎単語カードとの出会い

～ここは個人的な話です～

私が英語学習をして3年経った頃。

「英語が口から出てくるまでの時間が遅い。」ということに悩んでいました。

いわゆる瞬発力のようなものがなかったのです。

なんとなくで単語を組み合わせていたので、自分が作った文章に自信がないということも瞬発力がない理由だったと思います。

そんな時に会ったのが、この単語カードです。

私は当時レッスンを受けていた日本人の英語の先生からこの単語カードをおすすめしてもらいました。最初は「え？受験生じゃあるまいし。」と思っていました。

しかし、その使い方を教えてもらい、騙されたと思って使ってみたら、もの凄い効果があったんです。

そのため、みなさんもぜひ、騙されたと思って使ってみてください。

### ◎単語カードの正しい使い方

使い方の流れは、片面に英語を書いて、片面に日本語を書くだけ。

使い方のポイントは2つ。

#### ①単語ではなくフレーズを書く

この単語カードには、**単語ではなくフレーズを書く**こと。

つまり、単語を覚えるために使うのではなく、文章を覚えるために使う。

例えば「駅に行く。」を英語にすると、答えは "I go to the station."。

意外と、toをつけ忘れたり、theやaなどの冠詞を忘れたりする。

このように、goという単語は知っていても、フレーズで覚えないとすぐに使うことができない。そのため、単語カードには必ずフレーズを書くこと。

#### ②日本語を見て、英語を声に出すこと

英語から日本語に翻訳してはいけない。英文を読めるようになりたい人はこれでもOKです。

ただし、英語を話したい人は必ず**日本語の面を見て**、それを英語にする練習すること。

なぜなら、英会話するときには、一旦日本語で考えて、それを英語にしているから。

この練習を繰り返すと、**一瞬で言える**フレーズが増えていく。

そして何より、この単語カードが増えていくことで自信がつく。

英語日記やカウンターの時にも、お伝えしましたが、英会話を勉強していく上では自分の成長を感じて自信が持てるようになることがすごく大切。

## ■PDFを読んでいただいた皆さまへ

動画を見ていただいて、さらにPDFまで読んでいただいてありがとうございます。

今回は『英語が話せる神アイテム3選』を紹介しました。

英語学習の道のりは長いですが、今回紹介したアイテムを活用して、楽しく継続していきましょう！

私もお手伝いいたします！

悩み事があればYouTubeのコメント欄や、公式LINEからお気軽にご相談ください。

それでは、いつかこれを読んでいただいたあなたと会える日を楽しみにしています。

See you later!!